

小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。
未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	プログラミングテキシコーってなあに？
学年	小学校2年
目標	NHKの教育番組を活用し低学年の児童がプログラミング的思考を感覚的に理解できるようにする。
教材タイプ	教育番組を活用したアンプラグドの学習
使用教材	NHK for school「テキシコー」
環境	教室のテレビモニター インターネット接続パソコン
都道府県	東京都
実施校	西東京市立住吉小学校
学習活動の概要・児童の様子(プログラミングの活動を中心に記載ください。)	<p>○ 番組の視聴をしながら発問を投げかけ、プログラミング的思考が「手順を踏まえながら考えを組み立てることである。」ということを理解する。</p>  <p>1. いかのおもちゃの動きを見てどのような形が動きを制御しているかを考え、三角形の動きによって制御されていることを知る。</p>   <p>2. 電車のおもちゃの映像を視聴して、電車・レール・ふみきりの動く順番を予測し実際の映像で確かめることで、順序立てて動きを考えることを知る。</p>  <p>3. ごみを効率よく片づける手順を考え、手順良く物事を進めるためには、順序立てて物事を考えることが大切であるということを知る。</p>  <p>4. 手順を踏まえながら考えを組み立てることを「プログラミングテキシコー」(プログラミング的思考)ということをもとめとして知る。</p>
成果と課題	低学年におけるプログラミング的思考の概念を意識づけるために映像を使用した学習は、有効である。この番組の他のコンテンツも指導計画に組み込めるよう考えたい。